

吸収合併に関する事前開示書面

2023年8月23日

ランサーズ株式会社

2023年8月23日

東京都渋谷区渋谷三丁目10番13号
ランサーズ株式会社
代表取締役 秋好 陽介

吸収合併に関する事前開示書面

(吸収合併存続会社/会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に基づく事前備置書面)

当社は、2023年8月14日付で MENTA 株式会社（以下「MENTA」といいます。）との間で締結した吸収合併契約に基づき、2023年10月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社とし、MENTA を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことといたしました。本合併に関し、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に定める事項は、下記の通りです。

記

1. 吸収合併契約の内容
別紙の通りです。
2. 合併対価の相当性に関する事項
完全親子会社間の合併につき、合併対価の交付はありません。
3. 新株予約権の定めに関する事項
吸収合併消滅会社である MENTA は新株予約権を発行していませんので、該当事項はありません。
4. 吸収合併消滅会社に関する事項
MENTA の最終事業年度に係る計算書類等は、別紙の通りです。
なお、最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象はありません。
5. 吸収合併存続会社における最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象
最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財

産の状況に重要な影響を与える事象はありません。

6. 吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

本合併効力発生日後の当社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本合併後の当社の収益状況及びキャッシュフローの状況について、当社の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されていません。

したがって、本合併後における当社の債務について履行の見込みがあるものと判断いたします。

以上

吸収合併契約書

ランサーズ株式会社（以下「甲」という。）とMENTA株式会社（以下「乙」という。）は、乙の権利義務の全部を甲に承継させる吸収合併について、以下のとおり合意し、この契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条（吸収合併）

甲及び乙は、本契約の定めに従い、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」という。）を行う。

第2条（商号及び住所）

本合併に係る吸収合併存続会社及び吸収合併消滅会社の商号及び住所は、それぞれ次のとおりである。

- | | |
|-----------------|--------------------------------------|
| (1) 吸収合併存続会社（甲） | 商号：ランサーズ株式会社
住所：東京都渋谷区渋谷三丁目10番13号 |
| (2) 吸収合併消滅会社（乙） | 商号：MENTA株式会社
住所：東京都渋谷区渋谷三丁目10番13号 |

第3条（交付する金銭等）

甲は、乙の発行済株式の全てを保有しているため、本合併に際し、甲の株式を含めて一切の対価を割当交付しない。

第4条（資本金及び準備金の額）

本合併により増加する甲の資本金及び準備金の額は、次のとおりとする。

- | | |
|-----------|----|
| (1) 資本金 | 0円 |
| (2) 資本準備金 | 0円 |
| (3) 利益準備金 | 0円 |

第5条（会社財産の引継ぎ）

乙は、2023年3月31日現在の貸借対照表その他同日現在における計算を基礎とし、これに効力発生日前日までの増減を加除した資産、負債及び権利義務の一切を、効力発生日において甲に引き継ぐ。

第6条（効力発生日）

本合併がその効力を生ずる日（本契約において「効力発生日」という。）は、2023年10月1日とする。ただし、本合併の手の進行に応じ必要があるときは、甲乙協議し合意のうえ、これを変更することができる。

第7条（善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結日から効力発生日まで、善良な管理者の注意をもってそれぞれの業務執行及び財産管理を行い、その財産及び権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、事前に相手方の同意を得た上で行うものとする。

第8条（従業員の引継ぎ）

甲は、効力発生日において乙が雇用している従業員全員を引き継ぐものとし、甲及び乙双方の従業員の労働条件の相違に関しては、必要に応じて、甲乙協議の上、調整する。

第9条（合併承認決議）

甲及び乙は、2023年8月10日までに、それぞれ取締役会を開催し、本契約の承認及び本合併に必要な事項に関する決議を得たことを確認する。

第10条（契約の変更及び解除）

甲及び乙は、本契約締結日から効力発生日までの間に、天変地異その他の事由によって甲若しくは乙の財産状態若しくは経営状態に重要な変動が生じた場合又は本契約の目的の達成が困難となったときは、双方協議の上、本契約の内容を変更し、又は本契約を解除することができる。

第11条（契約の効力）

本契約は、法令に定められた関係官庁の承認を得られないときは、効力を失う。

第12条（合意管轄）

本契約に関する一切の紛争は、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

第13条（協議）

甲及び乙は、本契約に定めのない事項及び本契約に関する解釈上の疑義については、誠実に協議の上、解決するものとする。

本契約の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各1通を保有する。

2023年8月11日

甲 東京都渋谷区渋谷三丁目10番13号
ランサーズ株式会社
代表取締役社長 秋好 陽介 ④

乙 東京都渋谷区渋谷三丁目10番13号
MENTA株式会社
代表取締役 入江 慎吾 ④

事業報告

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 会社の現況

(1) 事業の経過及び成果

当期においては、プロダクト及びマーケティングの各施策が奏功し、ユーザー登録率が改善しました。また、手数料改定を実施したことにより、テイクレートの向上を実現させるとともに、販管費の適正化により収益性の改善を図りました。

この結果、当期における売上高は66百万円、営業利益は13百万円、経常利益は14百万円、当期純利益は16百万円となりました。

(2) 対処すべき課題

当社課題として認識している、学習を開始しはじめたばかりの初期ユーザーに対する認知不足を改善するため、学習支援アプリ等の開発を計画しております。これらのプロダクトを入口として、当社サービスの認知向上を図って参ります。

(3) 財産及び損益の状況の推移

(単位：千円)

区分	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 (当期)
売上高	39,188	58,307	66,590
営業利益	771	△55,899	13,520
経常利益	1,442	△ 57,098	14,586
当期純利益	3,306	△ 51,918	16,159
1株当たり当期純利益	82	△1,018	316
総資産	71,461	76,197	88,915
純資産	18,974	27,006	43,165
1株当たり純資産	474	529	846

(4) 親会社及び子会社の状況

① 親会社との関係

当社の親会社は、ランサーズ株式会社であります。

② 重要な子会社の状況

当社の子会社はございません。

2. 会社の状況

(1) 株式の状況

- ① 発行可能株式総数 1,000 株
- ② 発行済株式の総数 51 株
- ③ 株主数 1 名
- ④ 株主

株主名	持株数 (株)	議決権比率 (%)
ランサーズ株式会社	51	100.0

(2) 取締役及び監査役の状況 (2023 年 3 月 31 日現在)

氏名	地位	担当及び重要な兼職状況
入江慎吾	代表取締役	
曾根秀晶	取締役	ランサーズ株式会社取締役
小沼志緒	取締役	ランサーズ株式会社執行役員
村田恭介	監査役	ランサーズ株式会社常勤監査役

以上

決算報告書

第9期

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

MENTA株式会社

貸借対照表

令和05年03月31日 現在

MENTA株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	81,178,436	【流動負債】	45,750,133
現金及び預金	31,434,351	未払金	898,775
売掛金	11,707,141	未払費用	2,026,019
貸倒引当金	△ 342,077	預り金	38,227,839
前払金	189,949	未払消費税等	3,806,300
預け金	38,189,041	未払法人税等	180,000
未収還付法人税等	31	賞与引当金	611,200
【固定資産】	7,737,072	負債の部合計	45,750,133
無形固定資産	68,220	純資産の部	
ソフトウェア	68,220	科目	金額
投資その他の資産	7,668,852	【株主資本】	43,165,375
繰延税金資産	7,668,852	資本金	31,975,000
		資本剰余金	29,975,000
		資本準備金	29,975,000
		利益剰余金	△ 18,784,625
		その他利益剰余金	△ 18,784,625
		繰越利益剰余金	△ 18,784,625
		(うち当期純利益)	16,159,043
		純資産の部合計	43,165,375
資産の部合計	88,915,508	負債・純資産の部合計	88,915,508

損益計算書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

MENTA株式会社

(単位：円)

科目	金額	
【売上高】		
売上高	66,590,932	66,590,932
【売上原価】		
売上総利益		66,590,932
【販売費及び一般管理費】		53,070,295
営業利益		13,520,637
【営業外収益】		
受取利息	210	
雑収入	1,070,894	1,071,104
【営業外費用】		
雑損失	5,550	5,550
経常利益		14,586,191
【特別利益】		
【特別損失】		
税引前当期純利益		14,586,191
法人税等		180,000
法人税等調整額		△1,752,852
当期純利益		16,159,043

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

MENTA株式会社

(単位：円)

科目	金額	
【販売費及び一般管理費】		
役員報酬	11,970,000	
給料賃金	8,865,000	
賞与	2,050,530	
法定福利費	2,711,984	
広告宣伝費	2,184,605	
旅費交通費	117,927	
通信費	4,706,620	
租税公課	35,598	
支払手数料	12,247,770	
支払報酬	1,387,000	
減価償却費	409,320	
貸倒引当金繰入額	275,674	
外注費	7,448,012	
賞与引当金繰入	△1,395,200	
販売促進費	55,455	
販売費及び一般管理費合計		53,070,295

株主資本等変動計算書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

MENTA株式会社		(単位：円)
株主資本		
資本金	当期首残高	31,975,000
	当期変動額	0
	当期末残高	<u>31,975,000</u>
資本剰余金		
資本準備金	当期首残高	29,975,000
	当期変動額	0
	当期末残高	<u>29,975,000</u>
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	当期首残高	-34,943,668
	当期変動額	16,159,043
	当期末残高	<u>-18,784,625</u>
株主資本合計		
	当期首残高	27,006,332
	当期変動額	16,159,043
	当期末残高	<u>43,165,375</u>
純資産の部合計		
	当期首残高	27,006,332
	当期変動額	16,159,043
	当期末残高	<u>43,165,375</u>

個別注記表

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

MENTA株式会社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権債務 未払金 449千円

株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の種類及び株式数

普通株式（発行済株式） 51株

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの純資産額 846,379円90銭

一株当たりの当期純利益 316,843円98銭

以上

監査報告書

2022年4月1日から2023年3月31日までのランサーズ株式会社の事業年度における MENTA 株式会社（子会社）の取締役の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

1. 監査の方法及びその内容

私は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき重要な事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2023年5月17日

MENTA 株式会社
監査役

村田恭介

